



五日町商店街振興会
会長の山内一功さん
に話を聞きました。

山内 ^{かずのり}一功さん
(五日町)

発表の場にご利用ください

品数が多い大型店に客足は流れ、地域の小売店は閉店の傾向にあります。五日町商店街も例外ではなく、シャッターを閉じた空き店舗が目立つようになりました。この寂しい状態のままでは、ますますお客様の足が遠のいていきます。

私たちは、まちに賑わいを呼び戻す方法はないかと考えていたところ、町が「まちづくり創出事業」の公募を始めたので、多目的サロンの企画で応募し、採択となったので実現することができました。

オープン企画の「ミニ美術展」は好評を得ました。引き続き、写真展などを開催していますので、買い物の足休めに、待ち合わせや憩いの場などに「五日町ゆめプラザ」をご利用ください。

五日町ゆめプラザは、空間を無料で貸し出します。個人やサークル活動などの各種作品の展示、学校などの研究発表、体験教室、アンテナショップや地元産品直売など、会場を盛り上げてくれる企画を歓迎します。使ってみたい場合は、私か五日町の商店にお声がけください。



憩いの場と、商店街に賑わいを

7月1日(土)、五日町商店街に空き店舗を活用した多目的サロン「五日町ゆめプラザ」がオープンしました。

初日は、オープンを祝う志津川高等学校音楽部による吹奏楽演奏が披露され、会場いっぱい集まった人たちから大きな拍手が送られました。

また、オープン記念「ミニ美術展」が行われ、絵画サークル彩友会の油絵、佐々木政子さんの押し花アート、工藤祐允さんのスレート画、佐藤長明さんの水中写真が壁一面に展示され、来場者の目を楽しませていました。

この多目的サロンは、市街地商店街ににぎわいを取り戻そうと、五日町商店街振興会が町の「ふるさとまちづくり・ひとづくり創出事業」の助成を受けて設置したもので、町民や買い物客が気軽に立ち寄れる憩いの場として、テーブルといす、そして自由に利用できるお茶などを提供しています。

また、希望する個人や団体には原則無料で空間を貸し出し、地元産品直売、アンテナショップ、絵画や写真の展示、フリーマーケット、学習や活動の成果発表などの場として利用できます。

場所は、七十七銀行志津川支店の近くで、時間は午前10時から午後5時まで、年中無休です。

貸し出しなどの問い合わせは、五日町商店街振興会会長の山内さん(☎46-2069 山内金物店)または五日町商店振興会店まで。

録音はとても緊張しました。普段は早口なので、できるだけゆつくり話すように心がけました。私の声の呼びかけで、町内の子どもたちが毎日安全に帰宅できるよう願っています。さらに町全体で交通安全や防犯意識が高まるよう、皆さんの心に届いてくれたら嬉しく思います。

ところで、9月に地区中総体駅伝大会があり、今私は出場するのを目指しています。昨年も出場しましたが、そのときは第4位でした。今回も出場できるよう、そして昨年以上の成績が出せるよう頑張ります。

将来の夢は決まっていますが、今は残り少ない中学生生活を勉強に励み、副会長として生徒会活動を務めながら、見つけていきたいと考えています。

防犯意識が高まるよう、心に届きますように



渡辺 ^{まみ}麻美さん (入谷中学校3年)

●ひとことインタビュー

町では、小中学校が夏休み期間の夕方に、防災無線放送で子どもたちが安全に帰宅できるように呼びかけていますが、放送(声)の前半は町内の小中学生が担当しています。今回その声を協力してくれた渡辺麻美さんに話を聞きました。